

「日本ダムアワード2015」で七ヶ宿ダムがイベント賞を受賞

七ヶ宿ダム管理所

12月26日(土)東京カルチャーカルチャー(お台場)にて「日本ダムアワード2015」が開催され、**七ヶ宿ダム特別見学会がイベント賞を受賞**しました。

※『ダムアワード』とは、一年間のダムの活躍を振り返り、ダムファン有志による選考委員が様々な角度から活躍したダムをノミネート。選考委員と観客の皆さんによる投票で、各部門で今年もっとも印象に残る働きをしたダムを選出し、その功績を讃えよう、というイベントです。

(日本ダムアワードHPより抜粋)

放流賞・イベント賞・低水管理賞・洪水調節賞の4部門にノミネートされたダムをプレゼンターが紹介し、観客投票により各賞とダム大賞が決定されました。

各部門のノミネートダム・受賞ダムは下記のとおりで、東北地方のダムは全て初受賞となります。

◇放流賞:湯田ダム(東北地方整備局)

ノミネート(全8ダム):下久保ダム、川治ダム、川俣ダム、湯田ダム、真名川ダム、内海ダム、切目川ダム、黒又ダム

◆イベント賞:七ヶ宿ダム(東北地方整備局)

ノミネート(全4イベント):矢木沢ダム・奈良俣ダム冬季見学会、三浦ダム・王滝川ダム見学ツアー、七ヶ宿ダム特別見学会、十勝ダム30周年記念行事

◇低水管理賞:目屋ダム(青森県)

ノミネート(全6ダム):目屋ダム、釜房ダム、鳴子ダム、白川ダム、胆沢ダム、草木ダム

◇洪水調節賞:七川ダム(和歌山県)

ノミネート(全4ダム):七川ダム、鬼怒川4ダム(五十里ダム・川治ダム・川俣ダム・湯西川ダム)、池原ダム、釜房ダム

◇ダム大賞:鬼怒川4ダム(五十里ダム・川治ダム・川俣ダム・湯西川ダム)(関東地方整備局)

ダムアワード2015のプレゼンターは下記の6名の方々。

- ・萩原雅紀 氏(ダムライター、デイリーポータルZ・HP「ダムサイト」管理人)
- ・琉 氏(ダム王子・HP「DamJapan」管理人)
- ・星野夕陽 氏(HP「ちょいとダムに行ってくる」管理人)
- ・夕顔 氏(HP「夕顔的日常」管理人)
- ・夜雀 氏(HP「雀の社会科見学帖」管理人)
- ・NOW2000 氏(HP「おぼえがき」管理人)



会場(プレゼン中)の様子



受賞ダムに贈られるトロフィー



各部門の受賞ダムが決定!

写真提供:まそ様 より